



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



研修医日記

作成者：菅沼 拓也（2年次）

こんにちは。最近めっきり寒くなりましたね。

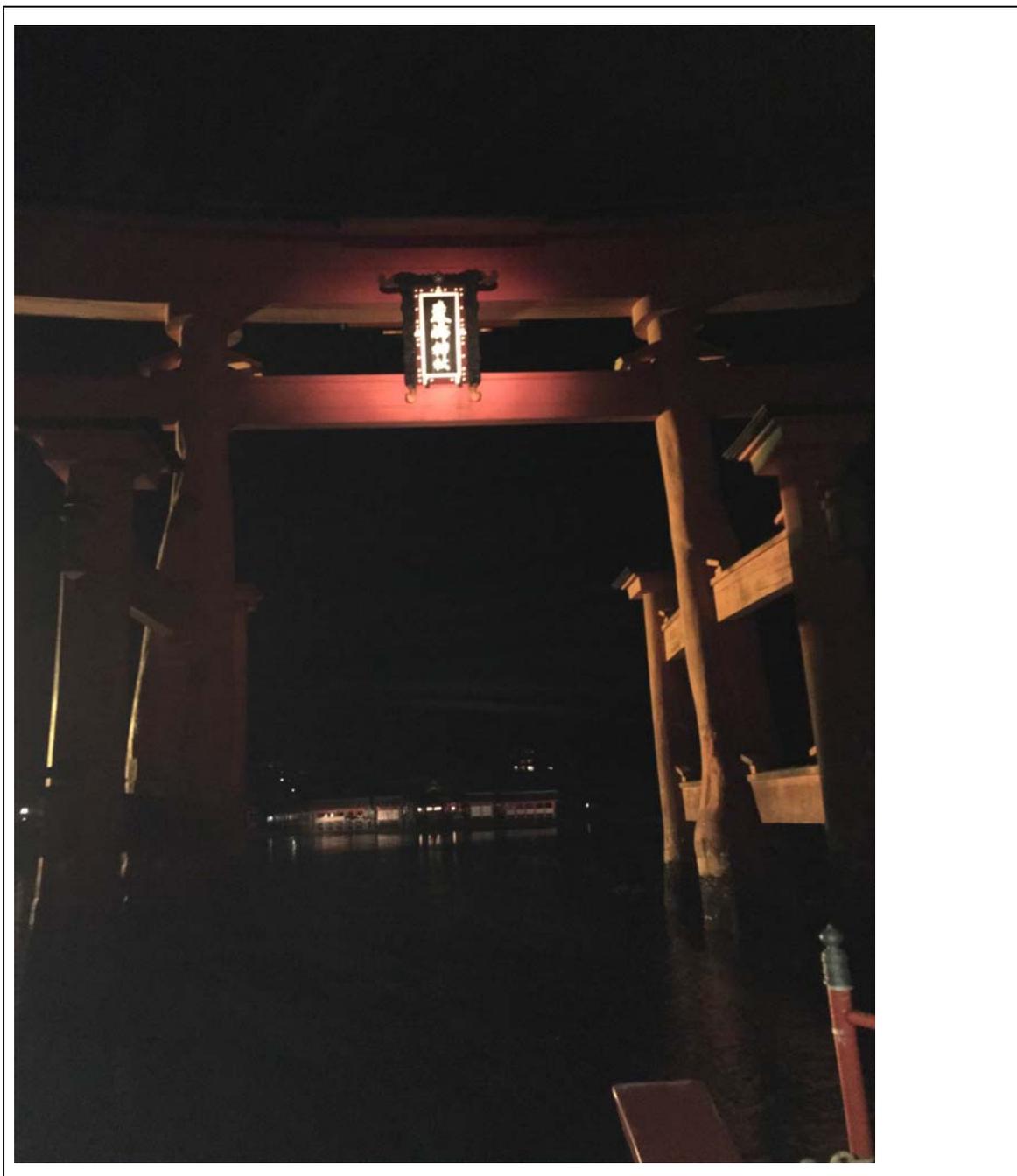
早いもので今年も残すところ 2 ヶ月あまりとなりました。同時に研修医生活も残り半年を切り、2年目の我々は研修の締めくくりに入る時期です。そろそろレポートに本腰をいれなければ・・・

さて、僕は10月の1ヶ月間を小児科で研修させていただきました。正直なところ、以前は救急外来で子供を診る事に苦手意識があったのですが、小児科で診療に参加させていただくことでその意識が払拭できました。純粋に「子供ってかわいい」事に気づき、毎日心が癒され、泣かれても暴れられても穏やかな気持ちで診察することができました。

1年目の頃はすぐに小児科の先生に頼ってしまっていたのですが、「これは帰せる。」「これは入院かな？」といった判断が最初のころに比べればつけられるようになった気がします。小児科の先生方、小児科外来のスタッフの方々、5階南病棟のスタッフの方々、1ヶ月間ご指導ありがとうございました。

11月からは2回目の内科です。僕が医師免許を取って最初の研修が始まったのが内科でした。その頃はとにかく医師としての仕事に慣れることしか考えていなかったのですが、今度は落ち着いて、そして初心に立ち返って内科疾患について学びたいと思っています。

↓写真はこの間の夏休みに行った広島の大島神社の写真です。



※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。